

令和5年度第1回印西市文化ホール運営会議 会議録

1. 開催日時 令和5年7月14日(金)
13時30分から14時40分まで
2. 開催場所 文化ホール 2階 大会議室
3. 出席委員 森下康彦委員、伊藤敦子委員、岩井義春委員、高橋きよ子委員、伊藤克彦委員、
荻原孝恵委員、鈴木累意委員、住田裕子委員、中島由美委員、山本裕子委員
4. 欠席委員 0名
5. 事務局 飯島生涯学習課長、菅谷係長、伊井主査
指定管理者：田村支店長、武田館長、初芝事業課長
6. 傍聴人 0名(定員5名)
7. 資料
 - ・ 会議次第
 - ・ 令和5年度印西市文化ホール自主文化事業計画書
 - ・ 印西市文化ホール自主文化事業 音楽家等の市内小中学校への派遣事業
(小中学校アウトリーチ事業) 実施概要
8. 会議次第 議 事
 - (1) 令和5年度事業計画について
 - 令和5年度印西市文化ホール自主文化事業計画書
 - 印西市文化ホール自主文化事業 音楽家等の市内小中学校への派遣事業
(小中学校アウトリーチ事業) 実施概要
 - (2) その他
9. 会議録

事務局

ただいまから令和5年度第1回印西市文化ホール運営会議を開催いたします。
本日の出席委員数は10名でございます。
ここに会議が成立しておりますことを報告させていただきます。

次第2 座長挨拶といたしまして、荻原様よりご挨拶をいただきたいと思います。

荻原座長

只今、ご紹介いただきました荻原でございます。会議に際しまして、一言ご挨拶申し上げます。

本日は、お忙しい中お集まりいただき誠にありがとうございます。
新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが第5類に変更され、ガイドラインも廃止となりました。

また、今年度より印西市文化ホールの管理運営が指定管理者に移行されたことにより、自主文化事業の実施回数が増えていると聞いております。今まで以上に文化芸術に触れる機会が増え、市民の皆さんが笑顔あふれる出会いがたくさん生まれてくるのではないかと思います。

つきましては、市の文化芸術の振興のためにも、委員皆様の貴重なご意見をいただきますようお願い申し上げます。

簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。

事務局

ありがとうございました。

続きまして生涯学習課長の飯島より挨拶を申し上げます。

飯島課長

生涯学習課の飯島でございます。運営委員の皆様におかれましては、日頃より市の芸術文化行政にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

このあと、印西市文化ホールの指定管理者となられた株式会社ケイミックスパブリックビジネスさんから、令和5年度の事業計画についてご説明をさせていただきますので、委員の皆様から貴重なご意見をいただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

事務局

それでは、議事に移らせていただきます。

運営会議の議長につきましては、印西市文化ホール運営会議に関する要綱第4条第1項の規定により、荻原座長に議長をお願いいたします。

それでは座長よろしくお願いいたします。

荻原座長

それではしばらくの間、議長を務めさせていただきます。会議中に発言する場合は、挙手の上、指名を受けてから行っていただきますようお願いいたします。議事進行にご協力をお願いいたします。

なお、本日の会議録を作成するにあたり会議録署名委員の指名についてですが、委員名簿順で高橋委員にお願いしたいと思っておりますが、よろしいでしょうか。

高橋委員

はい、わかりました。

荻原座長

それではこれより次第4 議事に入ります。
「令和5年度事業計画について」、事務局の説明をお願いします。

事務局
(指定管理者)

令和5年度印西市文化ホール事業計画について、指定管理者であります株式会社ケイミックスパブリックビジネスより、自主文化事業のご説明をさせていただきます。こちらについては、お配りしていますA3の用紙をご確認いただければと思います。上から1つずつご説明をさせていただきたいと思っております。

< 資料に基づき、令和5年度印西市文化ホール自主文化事業計画書を説明 >

このまま引き続き、小中学校のアウトリーチ事業の実施概要を説明させていただきます。

< 資料に基づき、派遣事業（小中学校アウトリーチ事業）実施概要を説明 >

荻原座長

ただいまの説明について、ご質問等ありますでしょうか。

住田委員

3つ質問があります。

まず一つ目、文化ホール友の会についてのご説明いただきたい。

二つ目。絵本deクラシックですが、こちら周知に関して、例えば、子育て支援センターや市内の保育園などは、周知・広報に入っているのか。印西市は今、子育て世代が大変多いです。文化に触れる要望もたくさん聞いています。その中で、申し込みが少し伸び悩んでいるような印象を受けましたので、広報の対象がどうなっているのか。

三つ目。先ほどご説明があったアウトリーチに関してですが、今回、すでに実施が決まっている学校が表のどちらになるのか、可能でしたら教えていただきたい。あと、次年度のお話をされたときに、4月から動いていくということですが、私たちも同様に事業を学校側に持ちかけるときに、4月ではすでに年度の予定を決めているところもあるので、可能であれば、3月に一度学校の方に申し送りをしていただくことを前提に、事業予定として盛り込めないかという様な相談された方が、学校側としては取り組みやすいと感じました。

以上です。

荻原座長

ありがとうございます。では事務局から説明をお願いします。

事務局
(指定管理者)

館長 武田の方からご説明申し上げます。
ご質問いただきありがとうございます。まず友の会ですけれども、文化ホールで

は友の会という会を作っており、すべての事業というわけにはいかないのですが、事業によりまして、だいたい1割前後割引とか、先行予約でいち早くチケット予約できるなどのご案内がございます。

会費は1年間千円で設定しております。そうすると4月に入った方と3月に入る方と差が出てきてしまうので、半期の10月以降の方は500円にするか検討中です。1年ごとに更新という形で年度単位を考えております。

友の会につきましては、チラシやホームページの中で友の会での割引や早めに予約できることの周知をしています。また、窓口でチケット購入される際に友の会のご案内をしており、現在、この三つの主な方法によりましてご案内をしています。

6月末現在で13人の加入になります。特に著名なアーティストのイベントがありますと入られる方が多いですが、徐々にということでご理解いただきながら、進めております。

次に子育ての関係でございますけども、今回アウトリーチ事業で、市内小・中学校に寄らせていただきましたが、他施設のご訪問までは行っておりません。いろいろな事業がございますので、その事業に該当するような、ご興味とかご関心を持っていただけるような施設として幼稚園にチラシ等配布するなど、そのようなご案内を申し上げ、事業に対する理解とご参加を進めております。

アウトリーチ事業ですが、「今、来られても困る」というような厳しいご意見を賜りました。住田様の方から3月ぐらいに申し送りも含めてということですが、場合によっては中学校の方は受験等があって大変なことだと思いますので、これから私どもも一旦反省も含めまして、主管課でございます生涯学習課と少し前倒しをしてご案内するなど検討してまいります。またご意見を賜ればと思います。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

事務局

(指定管理者)

補足します。

先ほど「絵本 de クラシック」の保育園・幼稚園の周知なのですが、チラシ等送いたしたのは市内の幼稚園・保育園、あと認可外保育園でもそれなりの規模の一定数のお子さんを預かっているような大きめの施設には全部お配りしました。さらに近隣施設ということで、成田市・栄町・酒々井町・白井市・我孫子市、そこまで幼稚園・保育園の方は配らせていただきました。

ただ、正直伸び悩んでいるところもありますので、この夏休みの事業のチラシと同時に、小学校1・2年生のご家庭に向けても「絵本 de クラシック」は低学年のお子様でも十分楽しめる内容なので、これも学校にも生涯学習課を通じて配布という形を取らせていただきます。

以上です。

荻原座長 ありがとうございます。他に何かご質問、ご意見などございますか。
岩井委員。

岩井委員 自主文化事業計画書で、今までなかったようなバラエティーに富んだ多彩な催し物がここに載っているのですが、いろいろなイベントをやっている時もなかなか集客とか来場者を集めるという点では、皆、苦勞します。
事業をいろいろ計画されていて、経費などもかかると思います。無料は無料なりに事業費用がかかると思いますが、このホールの大体何%の集客で見込んでいるか伺います。

事務局
(指定管理者) 公演ごとにやはり違うので、出演者様の費用もかかり、チケット単価もありますので、それぞれの事業によって利益の出る事業もあれば、利益が出ない事業もちろんありますので、全体で自主文化事業の収支を受けるというような形で、印西市様からも自主文化事業の費用として、一定の金額をいただいておりますが、これは範囲内で実施するという中で、1つ1つすべてプラスになるというわけではないので、お答えが少し難しいです。

岩井委員 関連でいいですか。今までは市の方で基金を設けていて、その中であまり節約できなかったときでも、その基金の中で補填されていて、市で負担していた部分があるんですが、指定管理者ですと、その辺の収支の計算が合わなかった場合、ホールの利用にある程度、経費の面でしわ寄せが来るとすると、その辺の心配もある。これだけ盛りだくさんのことをやっていて、どの程度の実績を上げられるのかどうか気になるところですが、その見込みとしてはどうですか。

事務局
(指定管理者) 当初、印西市文化ホールをお任せいただく際に、計画を提出させていただいております。それで自主文化事業の予算もいただいております。
指定管理の貸館に関しても、利用料金と指定管理料で運営していきませんが、例えば自主文化事業がすごく赤字になったとしても、貸館の指定管理料から移行してお金を使うということはありません。自主文化事業は自主文化事業で、確実にその予算内でできるような形で進めております。例えばコロナとか、そのようなことで券売数が伸び悩んだり、大きく減ったりということはあるんですが、そこはきっちり1つ1つの事業で、予算や費用の計算をした上で実施していますので、大きく赤字になることもその中で確実に運営できるという形で進めております。

事務局 補足を説明させていただきます。

印西市が令和4年度直営で文化ホールの運営をしていたときは、文化ホール事業運営費で2000万円の基金がございまして、この基金を運用して令和4年度につ

いては12の事業を実施しておりました。

事業を実施するにあたりましては様々な支出部分で、出演者の料金であったり、パンフレットの作成費などがあって、歳入としてはチケット代金の収入があって、そのプラスマイナスでマイナスが出た部分はその2000万円の基金を運用して取り崩していました。基本的な考えとして、市としてはその2000万円がマイナスでも、市民の皆様に、都心の方に行かなくても身近なところで、上質なその芸術鑑賞の機会の提供や体験の機会を触れていただくためにやるものと考えているためです。昨年度については約600万円を取り崩した部分があり、プラスにならないという考えではありません。令和5年度から指定管理者に、指定管理料というものをお支払いしており、その中に自主文化事業の実施分として、2000万円のお金その中に含まれていて、それを踏まえ、そこからチケット収入などの中で、指定管理者が運営しているというところでございます。

荻原座長

ありがとうございます。よろしいでしょうか。
他にご意見・ご質問はございますか。はい、お願いいたします。

岩井委員

事業内容のそれぞれ音楽関係だと印西音楽協会の方へ協力依頼とかお願いしてあると思うけど、その他の市の獅子舞体験とか、舞踊や民謡、茶道などの伝統文化を経験している人の講師の手配はどうおこなっているのか。市の中にもいろいろな文化団体があると思いますが、ここに具体的に出ている音楽関係については印西音楽協会に依頼ということになっているが、他の専門的な部門についての講師の依頼というのは、こういった形でおこなっていますか。

事務局
(指定管理者)

非常にアナログ的なやり方ですけども、紹介いただいた形が多いです。例えば、市役所の方やホールの受け付けのスタッフの会話から、講師の候補になりそうな先生を繋いでいただいたり、ご紹介いただく形もあります。あとは市民作品展示という形で、いろいろな展示のご応募いただいています。その先生をご紹介いただき、直接お会いしてお話を進めていく形で、今検討している最中です。

岩井委員

講師の先生方のレベル的なものは考えていますか？

事務局
(指定管理者)

この計画書の中で、特に「わくわくアートクラブ」は、今までやったことがない初めて経験する1日の体験講座を教えてくださいレベルという形で先生を探そうと思っています。

岩井委員

講師の先生方の報酬については考えていますか？

事務局
(指定管理者)

それは一応その計画書の中で講師料という形で決まった額で計画を立てています。それをご提示し、そこでご納得いただけた先生に、これからお願いしようと思っています。

荻原座長

よろしいでしょうか。
他に何かご質問・ご意見はございますか。ないでしょうか。

岩井委員

もう一つ聞いていいですか。学校への派遣事業ですけれども、文化関係のことをやっていけば、自分もできればやれたらと思っていますが。
講師の先生方は、先ほどこちらの内容にもありましたが、文化ホールから完全に離れて、いろいろ学校へ出張して、出かけて行ってやるわけですね。それでいて、ホール自体に関連することでないが、文化的にはすごく貴重な経験させてもらえると思いますが、ホール自体はこれをやるっていう意味はどの辺にあるのかちょっと聞いておきたい。

事務局
(指定管理者)

よろしいですか。
アウトリーチという考え方、あるいは手法ですけれども、学校が文化ホールなどに本人が足繁く来ていただけるかどうかとなると、いろいろな条件があると思います。児童生徒さんは部活があったり、学習されていたりと大変忙しく、なかなかそういう機会も少ない。
また、福祉施設にずっと入られたている方がホールを使っただいて、ホールの音響設備、環境も味わっていただき、文化を味わっていただくというのも一つの本来のあり方ですけども、そういうことができる状況だけではないため、そのようなところには、ご都合を聞いて、お伺いして、全く同じ内容でできるわけではないですが、できるだけ近い状況で提供し、音楽なり、音楽以外の芸術的なものを聞いてもらうということには、広く印西市民が文化芸術に接することになり、またそれによって地域が活性化する一つの要因になるということではないかと思います。ホールに来ていただくと同様に大事なことだという認識でやっております。

事務局

昨年度、指定管路者を募集した中に「インリーチ」といって、自らお客さんに来ていただいて、そのお客さんたちが文化芸術に触れていただく。さらに文化芸術に触れてもらおうということで、文化ホールから文化振興の発展ということで外に出向いた事業をやってくださいという内容で公募をしています。待っていてもなかなかハードルが高かったり、触れる機会が限られてきます。印西市文化ホールは印西市の文化芸術の発展の活動の拠点という位置付けがありましたので、そういった形で外に出向いて行う事業の提案の中で、今回「小中学校のアウトリー

一斉事業」ということで、事業採択をしていくような内容でございます。
以上です。

荻原座長

ありがとうございます。他にご質問、ご意見ありますでしょうか。

ご意見ございませんので、議題の(1)令和5年度事業計画について、ご了承いただくことでよろしいでしょうか。

はい、ありがとうございます。

では、議題(1)については、了承されました。

次に、その他について事務局で何か議題にすることはございますか。

事務局

はい(ありません)。

荻原座長

それでは委員の皆さんの中で議題にされたいことはございますか。
鈴木委員、お願いします。

鈴木委員

今年度から指定管理ということで、直営から変わっているのですが、以前、運営会議に参加させていただいた時の指定管理に変わったときの運営面で、私が認識したことと実際に少し乖離があった感じを受けたので、その点について、ご質問というか、今後のお願いとして述べさせていただきたいのですが、よろしいでしょうか。

荻原座長

はい。お願いします。

鈴木委員

私、印西ウインドアンサンブル吹奏楽部の団体をしていますが、5月21日に文化ホールで演奏会やらせていただいたときに、指定管理になって初めての演奏会でした。当初の認識だと、サービス面でこれまでの状態を踏襲するというようなイメージで捉えていましたが、実際やらせていただいたところ、「あれはできません。これはできません」ということを、本番の1ヶ月切った打ち合わせの段階で聞き、もしできないことがあるのであれば、事前に周知していただけたらと残念に思いました。

それと事務的などところで、私たちは教育委員会に後援をいただいて、減免がきくのは本番当日のみということで認識していました。しかし、実際、会計の際に「準備日もできる」という話をいただき、ふたを開けてみたら「本番のみ」ということで、その時はその話で終わりましたが、それが2、3回続き、事務的などところの引き継ぎができていないのではないかという印象を受けました。1回であれば

運営が始まったところなので仕方がないと思いますが、同じやりとりが複数回になると、本当に大丈夫なのかという印象を正直思いました。

先日も料金面でこちらが利用してない請求があり、その時の処理の点でも不手際がありました。ケイミックスさんは、結構、指定管理の実績があるとお話いただいていたのに、「あれこれどうなのか」と思うことが続いている印象がありました。先ほどサービス向上の年間教育の話ありましたが、その点でのスタッフの教育や認識の共有、引き継ぎなどはこういった形になっているかと思いました。

事務局
(指定管理者)

議長、よろしいでしょうか。

まず印西ウインドアンサンブルさまに大変ご迷惑をおかけした点、申し訳ございません。受付体制につきましては、特にリーダーを中心にやっていますが、力の差があった場合の対応が不整合の部分がありましたので、今後はしっかりと徹底をしなければいけないところと習熟レベルを上げまして、二度とこのような印象を持たれないようにしっかり対応とチェックして参ります。申し訳なく思っております。

研修につきましては、私どもはいろいろな初年度で追われることがありまして、座学の研修はないですけども、OJT や職場でのミーティングにつきましては、実施しておりますが、今後はこれまでのそういった誤解の点がないようにしっかりやってまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻いただきたいと思います。

鈴木委員

付随して、もう一点。

そのような点もありましたが、結果として演奏会自体は、ホールの舞台さん音響さん照明さん、こちらの実際の運営、演奏会に協力してくださったスタッフさんは、非常に親身になって「できる範囲はここまで」という中でも、精一杯やっただいて、本当にそれはありがたかったです。スタッフさんには、ぜひこれからもお願いしたいなという感謝の気持ちは持ちました。演奏会自体を気持ちよくやらせていただきましたので、今後ともサポートをよろしくお願いいたします。

荻原座長

はい。お願いします。

事務局

市の方から申し上げます。まず今回の件で不適切があったことは、誠に申し訳ございませんでした。この文化ホールについては市民の皆様のためのものがございますので、指定管理制度を導入したことによって、デメリットやあってはならないようなことにならないように、今後、指定管理者と改めて事務の引き継ぎの徹底と再確認をさせていただきます。申し訳ございませんでした。

鈴木委員

よろしいですか。

今度、印西市にお願いとご相談、陳情という形になりますけれども、たまたま5月21日はありがたいことにほぼ満席状態で、実は駐車場がなくて帰られてしまったお客さんがいらっしゃいました。もちろん座席数分駐車場用意して欲しいというようなことは毛頭ありませんが、もう少しイベント時の駐車スペースの確保の点でご協力いただけることはないかなというところでご相談ですが、良い悪いは別として、10年ぐらい前にホールの裏手の職員駐車場を使わせていただいたことがありました。今は使えないということのお話ですが、ホールの自主事業のところは使えるというお話を聞いていますが、そういったところの利用に関して、もう少し間口を広げていただくということの対応は難しいのかなと思ひまして。

荻原座長 はい。お願いします。

事務局 いただいたご意見、ご要望につきましては持ち帰らせていただいて、検討させていただきますと思います。

荻原座長 他にご質問、ご意見はございますでしょうか。なさそうですか。

では、以上をもちまして、本日の議事はすべて終了いたしました。
皆様のご協力ありがとうございました。

事務局 座長には議事進行を務めていただき大変ありがとうございました。
また委員の皆様からも貴重なご意見等をいただきまして誠にありがとうございます。

続きまして、次第5 その他でございます。
議題と違いますので何かご意見等ございましたらこの場でもちょうだいできればと思いますが、何かございますでしょうか。

荻原座長 今日、ホールのロビーのところにお邪魔し、以前に比べて、さらに催し物のいろいろなチラシが充実しているのがとてもすてきなと思いました。
加えて要望ですが、いろいろなエリアも魅力的な催し物のチラシが並んでいるので、印西市内を一つカテゴリーとして作っていただくと、この市内や近場で見たいものがすぐに探し出せるのではないかなと感じました。今日拝見すると、チラシ台が3台入って、一番見やすいところに市の文化ホールの主催事業が入っていますけど、あちらこちらに飛んでるものもあったので、市内を一つにまとめてあったりすると、私が利用者として見たら、「印西市にあれこれある」ことに加えて、「他市はこういうのをやっているんだ」と見れるような感じで貼っていただけ

たらしいと思いました。

事務局
(指定管理者)

よろしいでしょうか。はい。ありがとうございます。
貴重なご意見ありがとうございます。迅速に対応したいと思います。ありがとうございます。

事務局

印西市は、文化ホールの運営に関して意見を聞く場として、文化ホール運営会議を置かせていただいております。この度いろいろな委員の皆様からご意見をいただきまして、大変ありがたいと思っております。指定管理者になってまだ3ヶ月ですけれども、今後、皆様のご意見をいただいたことを検討し、引き続き文化行政の向上に努めて参りたいと思っております。ありがとうございました。

他に何かございますでしょうか。

荻原座長

公民館祭りなどありますが、公民館の中でいろいろな発表があったり、各部屋で工作を行うなど。最近ではコロナもあって、いろいろな公民館でそのような事業がなくなり、今年になって少しずつ復活してきましたが、少し規模が小さくなってしまいました。私はダンスの代表をしておりますが、子ども達がそのようなイベントをすごく楽しみにしていたので、そういったイベントが減ってきてしまったのが残念に思っていました。

このような文化ホールという、たくさんのお部屋があり、ステージもあって、文化ホール祭りじゃないですけど、そのようなイベントができないものかなと思っていました。例えば、ステージに行ったら合唱だったり、いろいろな活動をしている人たちの発表が見られたり。また、別の部屋に行ったら、何か違った工作を行っていたり、絵を書いているお部屋があったりなど、文化ホールに来たら何かいろいろな場所でやっているようなイベントがあったら楽しいだろうと思っていました。今まで、あまりそのような話をする機会がなかったので、もし検討できるならお願いしたいと思います。

事務局
(指定管理者)

貴重なご意見ありがとうございます。

今年度っていうのは難しいかなと思いますが、年間で事業のアイデアや実施期間が大まかには決まっていますが、その中で今後、そういった催しができないか、また追加で行うことができないかなど、もう少し検討させていただきたいと思っております。皆さんの発表の場とか、そのようなことはすごく大事だと思っております。

荻原座長

個別にやるのもいいですが、何か一度にできたらもっと楽しいと思っております。

事務局
(指定管理者)

多くの方に来ていただけますし、それはぜひ検討していきたいです。ありがとうございます。

鈴木委員

今のことに付随してなのですが。例えば、自主文化事業計画書の23番の「もっと！文化ホール」を発展させるような感じで、これはステージでやることを想定されていると思いますが、荻原さんが言うような形で、各部屋や舞台でやるような、別の文化芸術のスペースを設けるなどすることで、他にできるのではないかと思いました。

事務局
(指定管理者)

ありがとうございました。併せて検討させていただきます。

事務局

他にございますか。

特にないようでございますので、次回の運営会議につきましては、年明けの2月ごろを予定しております。引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。本日の予定はこれですべて終了いたしました。

以上をもちまして、令和5年度第1回印西市文化ホールの運営会議を閉会とさせていただきます。本日はお忙しい中お集まりいただきまして誠にありがとうございました。ありがとうございました。

令和5年度第1回印西市文化ホール運営会議の会議録については、事実と相違ないことを認め、当運営会議はこれを承認する。

令和5年9月29日

印西市文化ホール運営会議

会議録署名委員 高橋 きよ子